



初心者でもOK！企業が主催する仮想投資ゲームに挑戦

さて、今まで投資なんて他人まかせ、無難だったあなたも、面白そうだからやってみたいと思えば、自分のお金を使わずに株式投資を体験できる方法がある。企業が主催するバーチャル投資ゲームだ。

「日経S.T.O.C.R.I.D.」

高校等と大学を対象にした株式学習コンテスト「日経S.T.O.C.R.I.D.」

Kリーディング（日本経済新聞社主催）では、100万円以内の仮想資金で株式のバーチャル取引をするプロアクラムと、500万円の仮想資金で株目チャートを考え、株式ポートフォリオを編むプロアクラムの2本立て。バーチャル取引の課金成績とポートフォリオのレポート内容で優勝者を決めるが、レポートのユニークさ、新鮮さ、理路性などを重視し、学校教育の一環として行われているため、個人ベースではなく学校の先生を窓口としてチーム参加する。優勝者チームには、アメリカ研修旅行が待っている。

1位の商品はBMW！「トレイディングダービー」

100万円の仮想資金によるオンライン投資コンテスト「トレイディングダービー」(K&OのNEMO)は、セミナーリアルタイム(20分)での時価情報に基づいて運用する本格的な証券投資ゲーム。第3回のコンテストでは7万5000人参加。うち、18歳以上の学生参加は1万3144人。1位入賞者にはBMW、288位まで進退がもらえる豪華ゲームだ。今回の学生トップは特待で、200位までの学生入賞者は20人くらいとか。ゲームを通じた個人投資家の育成を目的としているコンテストに備え、命のうちに株や投資スキームに慣れてもらおう、というわけだ。

この他、3000万円以内の仮想資金によるオンライントレードゲーム「ストロク・ウェビースミュレーション」(口野証券主催)や、1000万円以内の仮想資金によるオンライントレードゲーム「バーチャル株式投資倶楽部」(野村証券主催)などもある。学生トレーディングチームに参加して、あなたも挑戦してみよう。



バーチャル取引の株式投資学習。ポートフォリオで成績競う仮想投資ゲーム「日経S.T.O.C.R.I.D.」



仮想取引の株式投資学習の入り口をまとめたウェブページ「トレイディングダービー」



証券取引のリアルタイム情報とリアルタイムチャート「トレイディングダービー」



仮想取引のリアルタイム情報とリアルタイムチャート「トレイディングダービー」